

工業会JEAS「推薦製品」認定制度

Systems and Services recommended by the Industrial Association JEAS

工業会認定5周年を記念し、2023年度のテーマ案である
「ロス対策・パラダイムシフト*つながる心が生む新世界」
 に合わせ、JEASの理念に沿ったシステム・サービスを
「推薦製品」とする制度を設けます。

2022年に試験運用を重ね、2023年6月2日の通常総会
 をもって決議し、正式にスタートします。

※推薦マークはデザインAまたはデザインBからお選びいただけます。



デザインA



デザインB

推薦の方針

『「万引き防止策」の強化について(通知)』に関する対応、JEAS新活動宣言、防犯民主主義の実現&攻めの防犯、JEAS永劫の使命、記事共有のお願いに照らし、地域社会及び小売業等の皆様に自信をもって「推薦」することができるシステム・サービスであることを認める制度です。

ICT技術やAIなどの進化に伴い、密集・動線・購買調査、統合型NVR、多機能クラウドカメラ、棚卸分析、防犯等情報共有、自動会計、出退勤・入退室管理(顔認証やRFID含む)、配膳、ロボット配送、見守り・介護補助などで実用化されたものを幅広く対象とします。

※本制度の申込書・要綱(word版)はこちらです。 <https://www.jeas.gr.jp/20230203.docx>

推薦条件

JEAS入会条件である電波法や電安法などの関連法令の遵守やシステムセキュリティ対策や業務監査は基より、以下の事柄についても書面をもって政策・研究委員会が提出内容を確認します。

申請企業がJEAS対象事業者として、製造・輸入・販売のいずれに携わっていること。

- 01 個人情報保護委員会などの公的機関または公正な第三者機関によって確認されたガイドラインや運用マニュアルを有すること。無い場合は要相談のこと。
- 02 市場での半年以上の運用実績を持ち、5社以上の公表ユーザー様がいること。
- 03 JEASの市場調査や技術アンケート調査に対し、積極的に協力していること。
- 04 自由主義国家より何らかの販売制限を受けていないこと。
人権抑圧や環境破壊などの反社会的な目的で使用されていないこと。

注1 バージョンアップやファームウェアの変更があっても再申請は不要。

注2 審査対象によっては技術基準委員会やカメラ画像安全利用推進委員会の協力を得る。

注3 製品の特性上、審査項目に該当しない場合は、政策・研究委員会で総合的に判断する。

注4 EASゲートや小売業向け推奨顔認証システムは認定制度があるため、その分野の製品は受け付けない。

注5 上記の推薦条件に対し、重大な逸脱行為、信用の毀損行為により、当工業会に損害を与えた際は、その賠償責任を負うこと。推薦を取り消したことをHPで公表する。

今後の予定

今期は試験的に2つのシステムを「推薦製品」とし、運用面の問題点を検討します。その上、通常総会後に、正式に審査の受付を開始します。年5回開催の政策・研究委員会で審査し、「推薦製品」とした場合、「推薦製品」認定マーク及び33,000円(税込)の費用請求を会員申請企業にデータ送付します。会員外企業の申請費用は66,000円(税込)となります。なお、「推薦製品」した製品・サービスは当工業会のHPで公開します。

※Word版・PDF版では、[こちら](#)は原文へのリンクとなっております。リンクを開いてご確認ください。

工業会JEAS「推薦製品」のご紹介

Systems and Services recommended by the Industrial Association JEAS

～安全面の情報公開と継続的な運用体制を重視～



エムリンクス 店舗向け情報配信サービス『EMLINX』

企業・業界を超えて情報共有する
クラウド型防犯サービス

高千穂交易(株)

EMLINXとは小売店向け盗難被害情報の緊急通報システムです。企業間において防犯情報を迅速に展開することで、万引などの店舗犯罪を未然に防ぐクラウド型防犯サービスです。

企業規模や地域に拘らずご利用可能で、エムアラート(緊急速報)などでの情報共有、蓄積されたデータからの分析、報告書などの各種帳票が瞬時に出力できます。

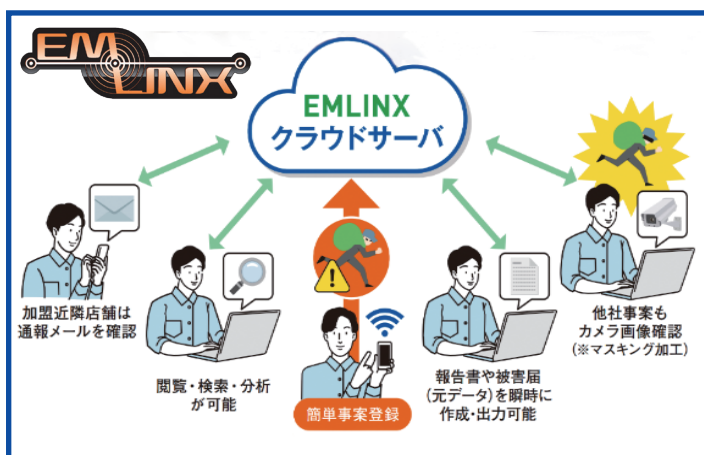
また、ご利用に必要なものはインターネットに接続可能なパソコンやスマートフォンとメールアドレスのみで、初期費用無し、月額基本千円(アカウント毎)と低コストでご利用いただけます。

ご利用ユーザーが増えれば増えるほど強力な防犯システムとなるEMLINX。個人情報保護法に準拠した安全・安心なシステムとして、各業界・各地域でご利用いただいております。

EMLINX
専用サイト



【特許取得】特許番号7186823号



ワイディモ ワイヤレス盗難防止システム『Wi-dimo』

逆転の発想から生まれた
特許取得済みの防犯システム

タカヤ(株)

従来の万引き防止システムでは、出入口に防犯ゲート(アンテナ)を設置して、未精算のまま、防犯タグが取り付けられた商品を出入口に持ち出すと、ゲートやタグが発報してお知らせする、というものでした。

本システムは、アンテナにて囲まれた電波エリアから専用の防犯タグが取り付けられた商品を持ち出すと発報し、電波エリアに戻ると自動的に発報が停止します。

出入口が多い、出入口付近に商品を置きたい、特定のエリアのみ防犯したい、などの幅広いニーズに応えることができるシステムです。

また、本システムは、日本国内で設計・製造されたものを使用しており、専門の電波検査機関による試験を受けた安全なものとなっています。

<https://www.takaya.co.jp>

